

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会
平成 27 年度 第 1 回理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 27 年 4 月 17 日 午後 6:35～午後 8:00
- 2.開催場所 中央大学理工学部 3 号館 10 階 31000 会議室
- 3.理事総数 15 名
- 4.出席者数 6 名（書面表決書 4 名）
出席者（山西哲郎、宇佐美彰朗、保原幸夫、吉村豊、小林均、岩山海渡 敬称略）
書面表決書（森川貞夫、鈴木良雄、前河洋一、黒田伸 敬称略）
オブザーバー（櫻井由香 敬称略）
- 5.議長選任 議長として山西哲郎氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第 1 号議案 前回理事会（3 月 20 日開催分）議事録に関する件
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等がなかったため承認されたものとする旨報告があった。
- 第 2 号議案 議事録署名人の指名について
議事録署名人として宇佐美彰朗氏と保原幸夫氏が選出された。
- 第 3 号議案 平成 26 年度事業報告書について
保原氏より、東京都に提出する「事業報告書」、「活動計算書」、「貸借対照表」、「財産目録」、「前事業年度の年間役員名簿」、「前事業年度末日における社員のうち 10 人以上の者の名簿」について説明があり、内容について審議した。
- (1) 事業報告書
- 【講習会、セミナー、各種スポーツ教室の企画・運営と其の開催に関する事業】
- J S I E マラソン完走教室（2014.4～2015.3）
開催回数：78 回、延べ参加人数：220 人、事業費：175 千円
 - J S I E マラソンセミナー（2014.4～2015.3）
開催回数：12 回、延べ参加人数：91 人、事業費：0 円
 - 国際交流駅伝&10K（2015.2.1）
駅伝参加人数：117 人（39 チーム）、10K 参加者：7 人、事業費：424 千円
 - 市民ランナー交流セミナー（2015.2.21）
セミナー参加者：50 人、事業費：191 千円
- 【講師、指導者の派遣に関する事業】
- ランナーズステーション「熟年ランニングスクール」講師派遣（2014.4～2015.3）
講師：宇佐美氏、開催回数：47 回、参加人数：18 人、事業費：470 千円
 - 浦安市富岡公民館主催「美走塾」講師派遣（2014.5～7、2014.10～12）
講師：比嘉氏、石川氏、菅原氏
開催回数：12 回（2 シリーズ×6 回）、参加人数：66 人、事業費：145 千円

- 浦安市富岡公民館「千葉県民の日、子どもランニング広場」講師派遣 (2014.6.15)
講師：比嘉氏、石川氏、参加人数：60人、事業費：64千円
- 東京スポーツレクリエーション専門学校「スポーツ現場力セミナー」講師派遣 (2014.12.6)
講師：宇佐美氏、参加人数：500人、事業費：25千円
- 静岡マラソン「ランニングクリニック」講師派遣 (2015.2.28)
講師：宇佐美氏、参加人数：30人、事業費：13千円
- 静岡マラソン・ゲストランナー派遣 (2015.3.1)
ゲストランナー：宇佐美氏、山西氏、概略収支：50千円
- 【海外の国や州のみならず、各地域のスポーツクラブとの交流支援事業】
- メルボルンマラソンにおける交流会実施 (2014.10.11～15)
参加延べ人数：75人、事業費：345千円
- 日本国際協力センター「JENESYS2.0 青少年スポーツ交流」プログラムを支援 (2014.9.16～22)
参加人数：フィリピン訪問団25人、事業費：103千円
- 【海外派遣のための企画・運営事業】
- メルボルンマラソン日本事務局 (2014.4～2015.3)
参加人数90人、事業費：1,014千円
- 【国内のスポーツクラブや組織間でのスポーツ交流の支援事業】
- 「五色桜 EKIDEN」支援 (2014.4.19)
参加人数：1,000人、事業費：0円
- 「宜野湾ビーチナイトラン」支援 (2014.10.4)
参加人数：300人、事業費：0円

(2) 会計関係報告書

貸借対照表、財産目録における資産は¥460,931、負債は¥195,500となり、正味財産額は昨年度から¥287,970減って、¥265,431となった。

活動計算書については、貸借対照表、財産目録と一部数字が合わない部分があるので、精査中であるが、管理会計では会費収入が減ったので9万円程度の赤字となった。

また、事業収支では主事業であるメルボルンマラソン、国際交流駅伝、市民ランナー交流セミナーともに赤字だったので、講師派遣事業の収益でカバーしているような状況である。

(3) 役員名簿

昨年度と同じで、変更なし。

(4) 会員名簿

年度末時点での会員数は26名であるが、退会希望者が5名いるので、現時点では21名となっている。

報告書類の内容については特に疑義がなかったので、次回理事会までに活動計算書を作成して承認を得た後に提出することにする。

なお、収益事業である「メルボルンマラソン日本事務局」事業については、確定申告書を作成

して、5月中に納税予定である。今回は赤字決算だったので、住民事業税7万円のみの納税になる。

第4号議案 平成27年度事業計画について

保原氏より、平成27年度の事業計画案および収支予算案の説明があり、内容について審議した。

基本的には平成26年度実施の事業については、継続することにした。詳細については昨年反省を踏まえて、収益が出るように検討していくことになった。

なお、新規としては下記事業について実施することになった。

【講習会、セミナー、各種スポーツ教室の企画・運営と其の開催に関する事業】

●市民マラソンフォーラム2015(2015.6.20～21)

池上新理事が主催するフォーラムに、実行委員として比嘉、黒田、保原の3氏が協力することになり、18日に第1回目の実行委員会を開催した。

現在、実施要項の確定に向けて意見交換中である。

【海外の国や州のみならず、各地域のスポーツクラブとの交流支援事業】

●トスカーナキャンプ関連事業

森川氏から提案があったシニア向け体験ツアーなどについて、実現に向けて検討することになった。

●孫基禎記念平和マラソン関連事業

何らかの形で協力できるよう検討することになった。

【国内のスポーツクラブや組織間でのスポーツ交流の支援事業】

●東北復興駅伝共走大会(2015.10.24～25)

山西理事長から、いわき～福島間の駅伝大会に協力したいとの提案があり、実行委員メンバーとして協力することになった。

第5号議案 その他

■登記申請について

理事長変更および主たる事務所移転に伴う登記申請を東京法務局に対して行った。

登記終了後、東京都に対して変更届を行う予定である。

■HPの更新について

今回、理事の改選および主たる事務所の移転に伴って、HPをアップデートしたので、確認して頂きたい。

特に役員のプロフィールページについては、掲載内容および写真を保原宛に連絡頂きたい。

■次回理事会および年次総会について


6月5日(金)の午後6時30分から理事会、引き続き平成27年度の年次総会を行うことになった。


以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後8時00分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成 27 年 4 月 17 日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長 山西 拓郎 

議事録署名人 新谷 亮彰 

議事録署名人 保平 幸夫 